Creative Enzymes®

システインチオニンガンマリアーゼ、組換え

Cat. No. NATE-1144

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	システインγ-リアーゼ（CGL）、またはシステインアーゼ（CSE、EC 4.4.1.1）は、システインの合成に関与する酵素で、システインチオニンの脱アミノ化反□を触媒し、システイン、α-ケトブチル酸およびNH3を生成します。一部の細菌や哺乳類（人間を含む）では、この酵素は硫化水素の生成に関与しています。硫化水素は、最近、体内の細胞シグナル伝達に役割を果たすことが発見された数少ないガスの一つです。
用途	H2Sは、体の微小循環の調節において重要な役割を果たしており、特に心血管系における生理的/病理的プロセスおよび関連する症候群の調節に関与しています。CGLとH2Sの密接な関係のため、CGLに関する研究は非常に重要です。
別名	システィンチオナーゼ; CGL; システインアーゼ; CSE; EC 4.4.1.1; ホモセリンデアミナーゼ; ホモセリン脱水素酵素; シスチン脱硫酵素; システイン脱硫酵素; γ-システインチオナーゼ; システインアーゼ; ホモセリンデアミナーゼ-システインアーゼ; γ-CTL; シスチラシン; システインリアーゼ; L-システインチオナーゼ (デアミネーション); システインチオナーゼ γ-

製品情報

外□	黄褐色の液体（または凍結乾燥粉末）
EC番号	EC 4.4.1.1
CAS登□番号	9012-96-8
分子量	About 44kDa (SDS-PAGE detection)
純度	>90%（SDS-PAGEテスト）
pH安定性	7.0 - 9.0
緩衝液	リン酸緩衝液、pH7.4

保管・発送情報

保存方法	4°C、長期保存のために-20°Cで保管してください。